

本大会は全国大会の参加規定（「校内放送研究」No.199）に準じて実施されます。全国大会の規定パンフレットは [https://hosokyoiku.jp/ncon\\_h/](https://hosokyoiku.jp/ncon_h/) からダウンロードできます。

## 第73回 NHK杯全国高校放送コンテスト新潟県大会 兼 第67回 新潟県高等学校放送コンテスト 【 実 施 要 項 】

主 催 新潟県高等学校教育研究会視聴覚部会・NHK新潟放送局

共 催 新潟県高等学校文化連盟

主 管 新潟県高等学校文化連盟放送専門部

当番校 新潟県立長岡工業高等学校・新潟県立長岡大手高等学校・中越高等学校

### 1 実施部門

- |               |               |          |
|---------------|---------------|----------|
| (1) アナウンス     | (4) テレビドキュメント | (7) 研究発表 |
| (2) 朗読        | (5) 創作ラジオドラマ  |          |
| (3) ラジオドキュメント | (6) 創作テレビドラマ  |          |

### 2 実施期日および会場

#### 【本 選】

日時：令和8年6月6日（土） 8：40～17：00（予定）

会場：[長岡大学](#) 2号館「217教室」「226教室」

〒940-0828 長岡市御山町80番地8 TEL. (0258) 39-1600

※参加者の事前人数制限は行いませんが、入場時の健康チェックや感染症拡大防止対策等ご協力をお願いします

※駐車場は大学及び悠久山公園の駐車場をご利用できます。

※入場は一般の方の観覧も可能です。観覧の方は審査に支障のないようお静かに観覧してください。

また、感染症拡大防止にご協力をお願いします。

#### 【予選審査】

アナウンス・朗読部門のみ、本選前に録音の提出による予選審査を行い、予選通過者が本選の出場資格者となります。

日時：令和8年5月30日（土）10：00～

会場：長岡工業高等学校（録音審査・非公開）

※審査結果と講評用紙を郵送返却します。（録音媒体は、本選時に返却いたします。）

結果が6月3日（水）までに届かない場合は、当番校にご連絡ください。

### 3 日程（予定）

8:40-9:30	10:00	10:20	10:30	12:00	13:00	13:10	13:30	14:30	15:30	16:00	16:30	17:00
受付	0:45・審査員打ち合わせ(215) 0:35・顧問打ち合わせ(216)	諸連絡	朗読部門 (217)	昼休み	諸連絡	アナウンス部門 (217)	研究発表 (226)	審査・講評 (217)	結果発表・表彰・閉会式	解散・退場		
	諸連絡	創作ラジオ ドラマ (226)	ラジオ ドキュメント (226)		諸連絡	創作テレビ ドラマ (226)	テレビ ドキュ メント (226)					

- (1) 出場生徒は、全部門とも、8:40～9:30迄に受付をして下さい。
- (2) 出場生徒は、各部門の諸連絡の時間には発表会場の指定の席で待機してください。
- (3) 参加顧問は、9:35に216教室にご集合ください。出場状況や係作業の確認等を行います。
- (4) 審査員の打ち合わせは、9:45から215教室で行います。
- (5) 参加人数により当日の日程を変更することがあります。ご了承ください。
- (6) アナウンス・朗読部門では、当日の課題原稿を読んでいただきます。自作原稿に続けて読んでください。
- (7) 受付時にプログラム記載の学校名・氏名・作品名などに誤りが無いか確認してください。  
誤りがある場合は、昼休み終了までに大会本部に申し出てください。

### 4 申し込み

#### (1) 参加申込書

県高文連HPの放送専門部リンク <http://www.kobunren.jp/housou/> から、Excelのワークシートによる申し込み様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、ファイルをE-mailに添付して送ってください。（開封確認の送信を推奨）  
研究発表部門への出場希望がある場合は、参加申込書の通信欄にその旨を記載してください。

#### (2) 参加申込締切日・申込先

**全部門一括 5月28日(木)当番校(長岡工業高校)必着**  
**【参加申込の提出・問合せ先当番校】**  
 〒940-0084 長岡市幸町2丁目7番77号  
**県立長岡工業高等学校 齋藤 学**  
 E-mail: saito.gaku@nein.ed.jp  
 Tel:(0258)35-1976 Fax:(0258)39-2054

#### (3) 原本の提出

ファイルを印刷した参加申込書を、以下のいずれかの方法で提出してください。

- ①アナウンス・朗読原稿等送付時に同梱する。
- ②大会当日に受付にて直接提出する。

※学校長印は不要ですが、必ず校内での決裁を済ませてから提出してください

#### (4) 題名の変更

番組申込み後の題名変更は、6月1日（月）まで可能です。変更の場合は上記申込先にE-mailにて連絡してください。「仮題」で申し込んでいただいても構いませんが、必ず6月1日（月）迄に当番校にお知らせください。これ以降の変更は、規定違反と見なし失格となる場合があります。

## 5 提出していただくもの

### ●アナウンス・朗読部門

- (1) 原稿 7部……出場者1名につき7部必要。規定のA4袋綴じ(仕上がりA5製本)で作成。
- (2) 予選審査用の音声データ……各部門とも、1名につき1ファイルで作成してください。
- (3) 予選結果・講評返信用封筒(返送先記載・切手貼付済のもの)

返送する講評用紙の量も多いので「レターパック(ライト)」をお勧めします。

- (4) 提出方法・提出期限・提出先

(2)は、フルサイズのSDカードやUSBメモリーに保存(複数部門の音声データを一緒に保存して構いません)して(1)(3)と一緒に郵送(または直接持参)してください。提出物は、本選後にお返しします。

### ●ドキュメント・創作ドラマ部門

- (1) 進行表・CUEシート等 2部……様式2-1~2-6をA4プリントで左上綴じにしてください。
- (2) 作品データ…各部門とも、1作品につき1ファイルで作成してください。
- (3) 提出方法・提出期限・提出先

事前提出の場合は、(2)はフルサイズのSDカードやUSBメモリーに保存して(複数部門の作品データを一緒に保存して構いません)、(1)と一緒に郵送(または直接持参)してください。

当日提出の場合は、(2)をフルサイズのSDカードやUSBメモリーに保存して(複数部門の作品データを一緒に保存して構いません)、(1)と一緒に受付に提出してください。当日提出の場合は、万一再生できなかった場合は失格となりますので、バックアップとしてCDまたはDVD・BDを提出することも可能です。

#### 【提出先・提出締切】

##### アナウンス・朗読部門

下記当番校に提出(5月28日(木)必着)

##### ドキュメント・創作ドラマ部門

##### ①事前提出の場合

下記当番校に提出(6月3日(水)必着)

##### ②当日提出の場合

大会当日に受付で提出(9:30まで)

#### 【提出先・問合せ先当番校】

〒940-0084 長岡市幸町2丁目7番77号

県立長岡工業高等学校 齋藤 学

E-mail: saito.gaku@nein.ed.jp

Tel:(0258)35-1976 Fax:(0258)39-2054

## 6 参加・応募規定

全ての部門の各種様式は、必ず最新の第73回大会のものを使用してください。古いものは使わないでください。審査に支障を来すこともあり、場合によっては減点となります。

各種の様式は、NHKの放送コンテストWEBサイトから、最新版をダウンロードして使用してください。

[https://hosokyoiku.jp/ncon\\_h/](https://hosokyoiku.jp/ncon_h/) (放送教育ネットワーク)

### ●アナウンス部門

- (1) 自校の校内放送に使用する内容とします。原稿も審査対象になるので、必ず参加者本人の自作原稿としてください。
- (2) 発声は、エントリー番号（本選時はエントリー番号、予選時は参加申込書に記載した番号）、氏名を含め「1分10秒以上1分30秒以内」でアナウンスします。（学校名は読みません）タイムの過不足は、失格となります。

### ●朗読部門

- (1) 指定5作品の中から1つを選び、自分の表現したい部分を抽出して朗読します。
- (2) 発声は、エントリー番号（本選時はエントリー番号、予選時は参加申込書に記載した番号）、氏名、著者名、作品名を含めて「1分30秒以上2分以内」で朗読します。（学校名、訳者名は読みません）タイムの過不足は失格となります。
- (3) 原作文の脚色・変更は認めず、原文どおりに抽出し、文頭から開始し、文末で終了します。本文中の（ ）内も読みます。ただし、読み仮名・訳者注の場合は読みません。
- (4) まえがき、あとがき等からの抽出はしないこと。
- (5) 原稿表紙には、作者名、作品名（短編名）、作品番号、開始ページを記入してください。
- (6) 朗読指定作品は、次の5作品です。

第73回全国高校放送コンテスト朗読部門 指定作品（令和7年7月公開）

- 1) 織田作之助 『夫婦善哉』（新潮文庫刊）
- 2) 三國万里子 『編めば編むほどわたしはわたしになっていった』（新潮文庫刊）
- 3) 原田マハ 『リーチ先生』（集英社文庫刊）
- 4) セアラ・オーン・ジュエット 著/河島 弘美 訳  
『とんがりモミの木の郷 他五篇』（岩波文庫刊）
- 5) 紫式部 『源氏物語』より「夕顔」（出版社は問わない）

注意 電子書籍不可。1)、2)、4)は収録作品のいずれを選んで良い。

4)は他の出版社、翻訳者のものは不可。5)は現代語訳不可。

●アナウンス・朗読部門共通の規定

(1) 1校あたりの参加人数は、制限を設けません。

(2) アナウンス・朗読部門に、当日の課題原稿があります。

自作の原稿に引き続いて読んでください。課題原稿は計時には含みません。

(3) アナウンス部門・朗読部門の予選審査用音声データについて

① 音声ファイルMP3かWAV形式で作成し、1人1ファイルで録音してください。

② ファイル名は「学校名\_部門名と番号\_氏名.mp3」としてください。アンダーバー( )、番号(2ケタ)、ドット(.)は半角とし、番号は参加申込書に記載した順番とします。

例：新潟県立越後高等学校 アナウンス部門 2番 百田川夏菜子 の場合、

越後高校\_アナ02\_百田川夏菜子.mp3 としてください。

③ 予選の録音では、エントリー番号の代わりに、上記②の番号を読んでください。

④ 第一声の前と読み終わりの後に、それぞれ2秒程度の無音部分を作成してください。無音部分は計時に含めません。

⑤ 録音する際は雑音や物音ができるだけ入らないようにしてください。また、可能であれば全体の音量レベルを調整し、一番大きい音が-1dbとなるようにしてください。ビットレートは128kbpsを推奨します。

⑥ WAVからMP3などのファイル形式の変換や、全体の音量調整は可能ですが、第一声から読み終わりまでにおける、途中での編集は厳禁とします。また、変換を行った場合は、必ず変換後の音声ファイルを最初から最後まで聴いて、音声に異常がないか確認してください。

(4) ファイル形式の変換など技術的な面でお困りの場合は、放送専門部事務局までお知らせください。

問い合わせ先・・・放送専門部事務局 (E-mail : housoujimu.niigata@gmail.com)

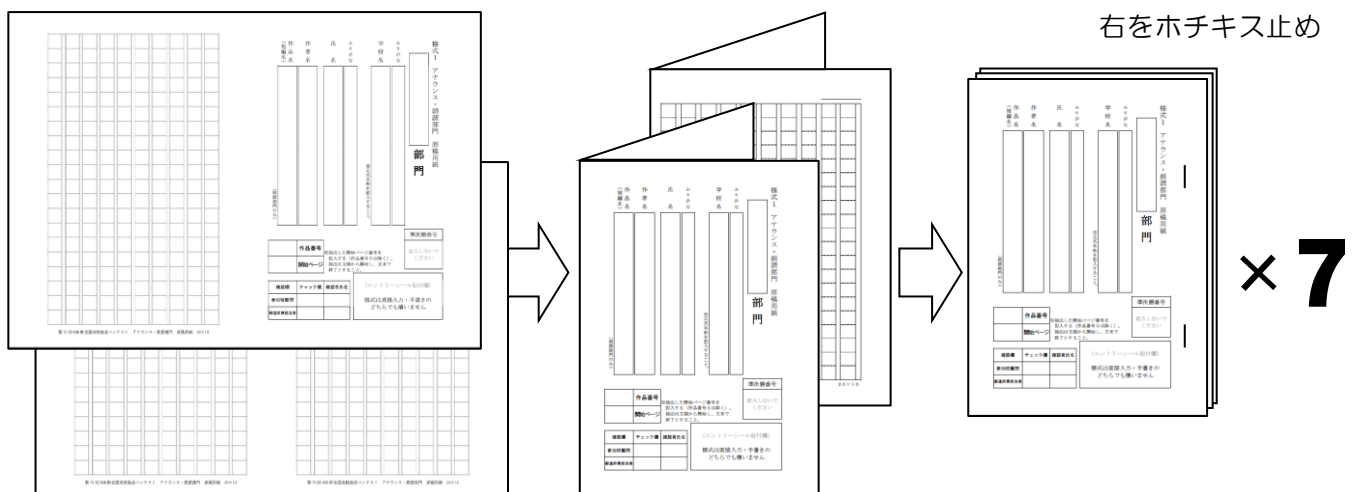
(5) 予選通過の人数は各部門とも40人を上限とします。

(6) 提出用原稿の作り方

① 各、A4サイズで印刷・作成

② 各、二つ折り

③ 袋綴じで



※コピーするなどして、1人の出場者につき7部ずつ作成・提出してください。

## ●ドキュメント・ドラマ部門

- (1) 部門は、ドキュメント（ラジオ・テレビ）・創作ドラマ（ラジオ・テレビ）の4部門です。
- (2) テーマは、高校生としての視点を大切にし、各技法を生かした独創的な作品とします。
- (3) 出品数は各部門とも、県大会は「1校2作品まで」、**全国大会へは「1校1作品のみ」出品可能です。**
- (4) 各部門の制作技法は以下のとおりです。

部門	制作時間	データ形式および画面構成
ラジオドキュメント	6分30秒～7分	音声ファイルMP3形式
創作ラジオドラマ	8分以内	
テレビドキュメント	7分30秒～8分	フレームレートは29.97fps（30fps同義）とすること。 動画ファイルMP4形式
創作テレビドラマ	8分以内	（NTSC、アスペクト比16:9、H.264コーデック） 画質はHD（解像度1920×1080）以下とする。

※タイムの過不足は、減点または失格となります。

### (5) 部門ごとの注意事項

#### ◇ラジオ番組の注意事項

- ①作品の最後に「制作は〇〇高等学校放送部(局・委員会等)でした」というクレジットコール（音声）を吹き込んでください。
- ②クレジットコールには、他の音声をかぶせないでください。
- ③クレジットコールを含め、本編の前後に2秒間の無音部分を作成してください。無音部分は制作時間に含まれません。

#### ◇テレビ番組の注意事項

- ①作品の最後に制作した学校名のクレジット(文字)を挿入してください。
- ②作品の前後には、規定のテストパターンを各5秒ずつ挿入してください。テストパターンは制作時間に含まれません。
- ③作品とテストパターンの間にトランジションなどの動きのある部分を設けないでください。

(6) 様式規定に従った「番組進行表」を2部作成してください。

(7) 音声レベルは、-6dbを基準として作成してください。

(8) ファイル形式の変換など技術的な面でお困りの場合は、放送専門部事務局までお知らせください。

問い合わせ先・・・放送専門部事務局（E-mail：housoujimu.niigata@gmail.com）

(9) 著作権に関わる処理は「校内放送研究」の冊子を参考にして必ず各校においてJASRAC（日本音楽著作権協会）等の著作権管理団体との手続きを行ってください。

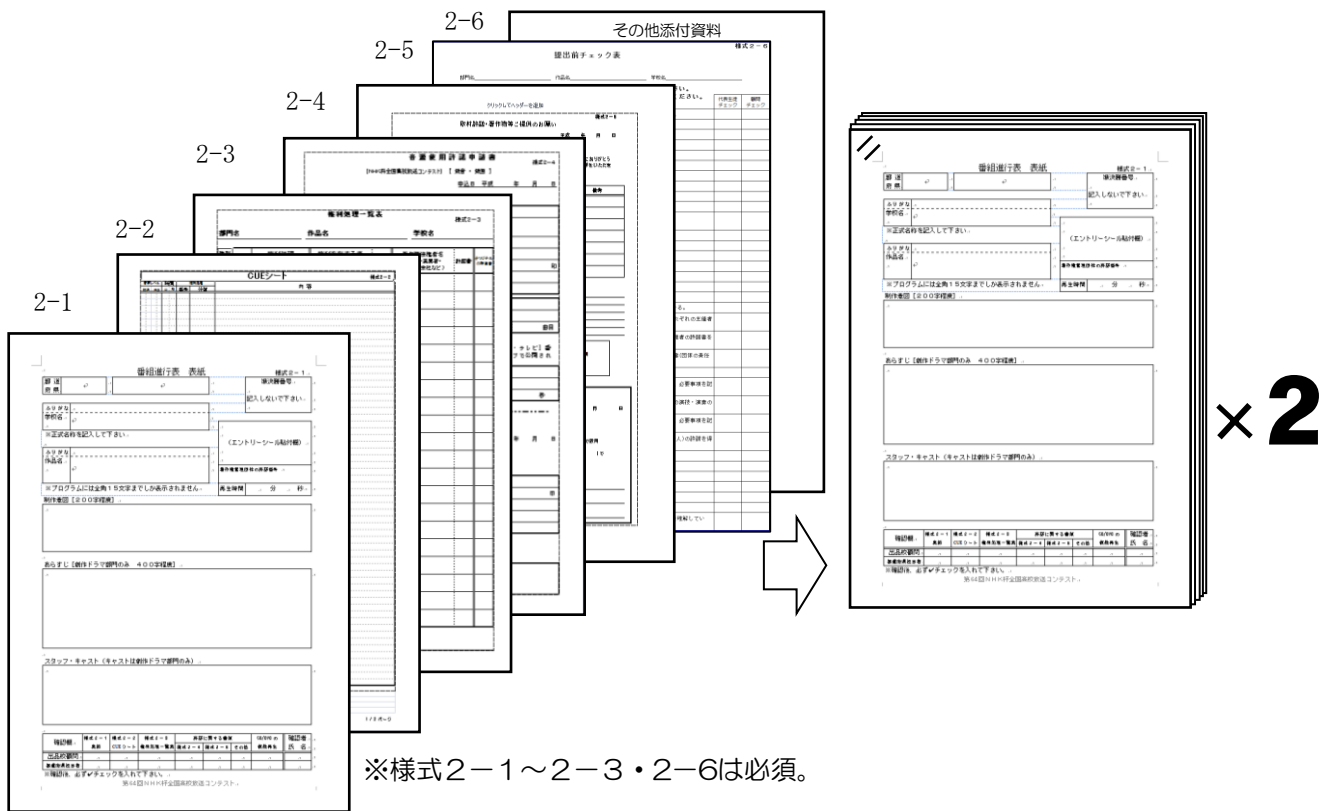
(10) 当日、参加代表者は作品発表の前に、制作意図を述べていただきます。

(11) 全国大会に推薦された場合でも、著作権に関わる部分の手直しは認められませんのでご注意ください。

(12) 番組部門の進行表・CUEシート等の作り方

①様式2-1～2-6各、A4サイズで印刷・作成  
その他

②用紙の左上をホチキス止め



※様式2-1～2-3・2-6は必須。

2-4・2-5及びその他は必要に応じて作成。

※コピーするなどして、1作品につき2部ずつ作成・提出してください。

## 7 参加費

(1) 金額

- ①アナウンス・朗読部門 1名につき 1,000円
- ②ドキュメント・創作ドラマ部門 1作品につき 2,000円

(2) 納入方法

以下の「ゆうちょ銀行」の口座に、5月29日（金）までに振り込んでください。  
 参加料送金先 ※振込手数料は、参加校でご負担をお願いいたします。  
**【銀行名】** ゆうちょ銀行 **【店名】** 一ニ八（イチニハチ） **【店番】** 128  
**【預金種目】** 普通預金 **【口座番号】** 2923593  
 （郵便振替の場合 記号：11220 番号：29235931）  
**【口座名義】** 高文連放送専門部（コウブンレンハウソウセンモンブ）

(3) 参加費は、5月28日（木）の期日までに、申し込みをされた人数・作品数で確定します。

出場辞退や棄権及び予選不通過の場合でも返金はできません。ご了承ください。

## 8 本選発表順（エントリー番号）の決定

令和8年5月30日（土）アナウンス・朗読予選審査会場で、厳正に抽選を行いますので御一任ください。

## 9 表彰と全国大会への推薦

### (1) 表彰順位と全国大会の推薦枠

- ・アナウンス部門 1位 ～ 6位 (全国大会推薦6名)
- ・朗読部門 1位 ～ 6位 ( // 6名)
- ・ドキュメント部門 1位 ～ 4位 ( // 4作品 ※1校1作品のみ)
- ・創作ドラマ部門 1位 ～ 3位 ( // 2作品 ※1校1作品のみ)

(2) 審査員の意向により「奨励賞」「審査員特別賞」が授与されることがあります。

(3) 県大会の結果に基づき、全国大会への出場者および参加作品を推薦します。

ただし、県大会の入賞順位に関わらず、大会事務局が推薦しない場合があります。

(4) 研究発表部門には、2校まで推薦します

(5) 全国大会の推薦を受けた場合、原則として辞退はできません。

作品・提出物のみの全国大会参加もできません。

全国大会日程をご確認の上、県大会への参加を申し込んでください。

県大会後に全国大会への出場を辞退する場合は6月11日(木)迄に新潟県事務局へ申し出てください。

## 10 全国大会出場者特別講習会

アナウンス部門・朗読部門の入賞者は、以下の日程の特別講習会に参加することができます。

①6月13日(土) 予定 午前または午後(或いは終日)

新潟市「NHK新潟放送局」にて NHKアナウンサーによる講習

②7月5日(日) 予定 終日

長岡市「中越高等学校」にて NHK杯・全国総文祭出場者合同講習会

## 11 新潟県選手団としての協力体制

全国大会では新潟県選手団はワンチームとなって臨みます。放送専門部の予算で控室も確保しています。これらの予算は、協賛各社様のお陰です。

NHKホールを目指しての協力体制を取って行きますので、参加選手・顧問は大会期間中に新潟県選手団の控室や練習室での練習のほか、読みの準決勝・決勝の対策会議に参加してください。

利用日時	施設名	使用方法	利用時間			備考
			8:30-13:00	13:00-18:00	18:00-22:00	
7月20日 (月)	カルチャー棟2階 美術室2	アナウンス・朗読練習室	×	○	○	原則として、大声発声練習は不可。 16:00-19:00 合同練習会
	カルチャー棟2階 美術室1	新潟県選手団本部・控室・休憩室	×	○	○	
7月21日 (火)	カルチャー棟2階 美術室2	アナウンス・朗読練習室	○	○	○	原則として、大声発声練習は不可。 18:00-19:00 合同練習会(準決課題)
	カルチャー棟2階 美術室1	新潟県選手団本部・控室・休憩室	○	○	○	
7月22日 (水)	カルチャー棟2階 美術室2	アナウンス・朗読練習室	○	○	○	18:00-19:00 合同練習会(決勝課題)
	カルチャー棟2階 美術室1	新潟県選手団本部・控室・休憩室	○	○	○	

## 1 2 全国大会出場・出場校の主なスケジュール

第73回全国大会は、大会会場で全部門の発表が行われます。ただし、ドキュメント・ドラマ部門の準々決勝のみ事前にデータ審査を行います。全部門とも、準決勝進出者・作品は、準決勝当日（7月22日）の朝にコンテスト公式HPで発表されます。

【全国大会前の準備】 ※赤色＝参加校 青色＝新潟県事務局

6月11日（木）全国大会へのお出場辞退申出期限 ※事務局・矢代（巻高校）へ電話で

6月19日（金）参加校からの作品データ・原稿・番組進行表、県内提出締切（必着）

6月20日（土）参加校からの提出物のチェック作業（※複数の目でのチェック）

6月21日（日）～6月26日（金）提出物に不備がある場合の各校での修正期間

6月22日（月）参加校から全国大会参加費を新潟県事務局への振込締切

6月27日（土）参加校からの作品データ・原稿・番組進行表、県内再提出締切（必着）

6月28日（日）新潟県からの全国コンテスト委員会への提出作業 ※予定

全部門の県内エントリーを県事務局が集約し、全国コンテスト委員会へ一括して提出します。

【県事務局業務】 ①6月26日（金）：エントリー・参加費の全国大会締切

②7月 1日（水）：データ類の提出締切

③7月 3日（金）：原稿・番組進行表締切※正午・全国事務局郵送必着

7月9日（木）～11日（土）ドキュメントの準々決勝、ドラマの準々決勝・準決勝

【以降、現地で行う内容】

7月20日（月）総合受付

7月21日（火）各部門準々決勝（国立オリンピック記念青少年総合センター）

7月22日（水）各部門準決勝・研究発表（国立オリンピック記念青少年総合センター）

7月23日（木）決勝（NHKホール・ライブ配信）

※20日～22日の新潟県選手団控室・練習会場は確保済み。

※交通手段・宿泊先は参加各校で確保してください。

## 1 3 全国大会会場への入場について ※OB、OG、保護者、一般参観者などは入れません。

(1) オリンピックセンターの各会場への入場について

出場者に「エントリーナンバーカード」と参加校ごとに「入場パス」の配付。入場時に必要。

(2) NHK ホール入場人数について（以下の人数分の座席をNHKホールに確保されます）

【アナウンス・朗読部門】1エントリーあたり2名（顧問を含む）の参加。

【ドキュメント・ドラマ部門】（及び研究発表部門）1エントリーあたり3名以内（顧問を含む）の参加。

※研究発表2校がNHKホールで発表を行う ※出場生徒・顧問以外の入場は不可

※学校ごとに指定入場券の配付。入場時に必要。

(3) 決勝大会のオンライン配信

決勝の様子はオンラインライブ配信を予定。インターネット申し込みで募集。

全国大会出場校のほか都道府県大会出場校も対象。申込が配信許容数を超える場合には抽選。

第73回NHK杯全国高校放送コンテスト新潟県大会兼第67回新潟県高等学校放送コンテストに於ける

参加校・参加者把握へのご協力をお願い

➤ 来場される皆さんへ

本大会の共催である新潟県高等学校文化連盟の意向により、参加校・参加者把握へのご協力をお願いします。名簿は本大会の参加校・参加者把握のみに使用します。大会終了後は厳重に管理し、一定期間後には適切に処分します。

1. 参加校へのお願い

- (ア) 参加校は「参加者名簿」を作成し、大会当日に受付で提出してください。
- (イ) 「参加者名簿」の様式は、放送専門部のHPからダウンロードしてください。

令和8年度 第73回NHK杯全国高校放送コンテスト 新潟県大会【参加者名簿】					
期	日	6月6日(土)			
		9:00 から 17:00 まで			
会	場	長岡大学			
交	通	手段			
高	校	名	高等学校	部	活
<small>※参加する生徒・教員の氏名を記載してください。保護者などの見学者は除きます。                  ※事前準備として参加予定者を記載しておき、当日欠席の場合は二本線で消すなどしていただいで結構です。                  ※印刷したものを、大会当日の受付で提出してください。</small>					
番	氏	名	学	年	職
1					
2					
3					



2. 観覧者へのお願い

- (ア) 発表の見学・観覧ができます。
- (イ) 受付での名簿への氏名の記載をお願いします。

令和8年度 第73回NHK杯全国高校放送コンテスト 新潟県大会【参加者名簿】					
期	日	6月6日(土)			
		9:00 から 17:00 まで			
会	場	長岡大学			
<small>※記載されたものは厳重に管理し、1か月保存の後に、適切に廃棄します。                  ※記載された情報は、今大会でのみ使用します。</small>					
番	氏	名	目	的	学
					校
1			観	覧	・
			取	材	
2			観	覧	・
			取	材	
3			観	覧	・
			取	材	



## NHK杯全国高校放送コンテストにおける個人情報の取り扱いについて

---

### I. 利用目的

コンテストで収集した個人情報については下記の目的に使用する。

- ①参加校との連絡などコンテストの実施・運営
- ②主催者が行う放送（国内・海外）
- ③主催者が行うWeb 等での映像配信サービス
- ④主催者が行うイベントでの上映・Web サイト・印刷物への掲載
- ⑤決勝大会入賞者氏名・入賞校名については主催者が管理するWeb サイト上に無期限で掲載

### II. 共同利用について

コンテストで収集した個人情報については主催者である全国放送教育研究会連盟とNHK で共同利用する。

#### (1) 共同して利用される個人データの項目

- ・生徒の氏名、学校名、学年、写真
- ・顧問の氏名、学校名、電話番号、FAX 番号、メールアドレス
- ・各都道府県地区研究会の代表者及び研究会が委嘱する担当者・審査員の氏名、学校名、電話番号、FAX 番号、メールアドレス

#### (2) 共同して利用する者の範囲

全国放送教育研究会連盟、NHK

#### (3) 管理責任者

全国放送教育研究会連盟、NHK

### III. 県大会について

県大会については、上記の全国大会の規定に沿って大会主管が利用する。

# NHK杯全国高校放送コンテスト新潟県大会会場「長岡大学」案内図



バス停留場「悠久山」から



長岡駅から長岡大学までは、長岡駅・東口から、越後交通のバス又はタクシーをご利用ください。

バスは2番乗り場からが便利です。時刻表は[越後交通のHP](#)をご覧ください。

(R.8/4/27公開版)